

# リアルファイト部門 プロット

---

※セリフや演出の変更・調整はOK。

扉絵

夜の路地裏で、道着姿の筋肉隆々の武術家と、  
メガネとスーツのサラリーマン風の男が向かい合っている。

武術家「…探したぜ」好戦的な笑みを浮かべる。

サラリーマン風の男「やれやれ…既に退勤時間なのですが」メガネをクイツと押し上げる。  
胸元にはボールペンが刺さっている。

武術家「立ち会ってもらどうぞ…！」相手に飛びかかるため、腰を落として構える。

サラリーマン「…残業手当をもらいますよ？」ネクタイを緩める仕草。  
同時にさりげなく片足の革靴のかかとを踏んでいる。

武術家がタックルをしようとダッ！と急速接近する。

それと同時にサラリーマンが片足を振り抜き、革靴を武術家に飛ばす。

革靴は武術家の顔面にヒットするが、武術家はまばたきすらせず、そのままサラリーマンの両襟を両手で掴む。

そのままサラリーマンを背負い投げしようとする武術家。完全に投げの体勢に入っている。

武術家「！」ガクン、と投げが止まり、目を見開く。

サラリーマンが片手で路地裏の排水管を掴んで踏み止まっている。  
サラリーマン「ここは道場じゃないんですよ？」背負投の途中の体勢のまま、シュッと手が動く。

いつの間にかサラリーマンはボールペンを握っており、武術家の目にペンを突き立てようとする。

武術家「!!」

次の瞬間、武術家はボールペンにガキン！と噛み付いて歯で止める。

その隙に、サラリーマンがネクタイをシュッと武術家の首に巻きつける。武術家「!!」

武術家「ぐ…ぐ…ッ！」首が締まっており、顔に血管が浮き出ている。

サラリーマン「完全に極まっています…」「大人しくお休みなさい」

武術家「ふぬッ！」鼻血を出しながらフルパワー。

ブチブチブチッ！と首にかかったネクタイを力づくで引きちぎる武術家。

サラリーマン「!!」バランスを崩す。

武術家が密着状態からサラリーマンに鉄山靠（体当たり）をし、吹き飛ばすサラリーマン。

サラリーマンは壁にぶつかり、バキッ！と壁が崩れ落ちる。

瓦礫の中から立ち上がるサラリーマン。

サラリーマン風「あのネクタイ…妻の誕生日プレゼントだったんですがねえ」  
メガネは外れ、胸元がはだけており、服の下から鍛えられた肉体が覗いている。

格闘家「…やるじゃねえか」鼻血を拭き取りながらニヤリと笑う。

サラリーマン「今度は私から行きますよ…！」  
向き合う二人が構えを取り、本気の目になる。

※公式プロットを元にした作品を SNS へ掲載するなど、賞応募以外での使用は行わないでください。

※詳細の規約は下記ホームページをご確認ください。・